

事業所名		TANGO 千代田駅前校（児童発達支援）				支援プログラム		作成日		2025 年		10 月		1 日	
法人（事業所）理念		” 生きる力 ” をはぐくむ													
支援方針		集団活動を通して、学び、遊び、伝え、考える力を育てる													
TANGO三日市校／営業時間		12 時		20 分から		18 時		20 分まで		送迎実施の有無		あり（応相談）			
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	◆自らの健康状態の把握の支援…会話を通じてその日の体調だけでなく、気分、気持ちを確認する。うまく言語化できない場合は本人の感覚に合ったものを推測し代弁する。 ◆身だしなみを整える支援………周囲からどのようにみられるかなど、他者視点も交え、その場、本人に年齢に合った服装を一緒に考える。 ※必要な場合、排泄支援、生活リズムの助言なども実施													
	運動・感覚	◆姿勢の保持の支援…活動中の姿勢の助言をしたり、必要な場合は体感維持につながる活動を取り組んだりする。 ◆感覚過敏への対応…自分の感じ方と周りの子の感じ方の違い（あるいは類似）に気づけるよう本人の感覚を受け入れながら、集団で話し合ったり、確認したりする。 …安心して過ごせるよう環境（場所、一緒に活動するメンバーなど）を整える。 ※必要な場合、ビジョントレーニングの実施													
	認知・行動	◆学習支援………小学校に向けて、数・色・空間認知の概念形成の支援を行う。 ◆時間感覚をはぐくむ…時間を意識して活動できる環境を作り、活動の初めや終わり、量など先に考え（あるいは大人と相談し）、見通しを持って取り組む中で自ら見通しを持てるよう支援する。 ※必要な場合、コグニティブトレーニング、空間認知トレーニングなども実施													
	言語 コミュニケーション	◆読み書き計算能力の向上を支援………学校で本人が自信を持って取り組めるよう読み書き計算（本人の得意な分野を中心に）の能力向上を支援する。 ◆自分の意思を伝える力をはぐくむ支援…言葉で伝えられなくても、表情、目線などから本人の気持ちを推測し代弁したり、言葉で表現できる場合でも「本当に伝えたいこと」を気持ちを落ち着けて一緒に考えたり、うまく言葉で表現できる場合は伝えたい相手にどう伝えるか一緒に考え、伝えられるよう支援したりする。 …遊びや課題、お菓子を複数用意して、本人が自ら選び、伝えられるよう機会を作る。													
	人間関係 社会性	◆アタッチメント形成の支援…本人の愛着行動に合わせて対応するスタッフを固定したり、関わるスタッフを限定したりする。 ◆本人に適した集団作り………本人が安心して過ごせるスタッフや仲間で小集団を作り活動する機会を設ける。 ※必要な場合、本人らしさや気持ちは否定せず、年齢相応の言葉、ふるまいを一緒に考える。													
家族支援		◆親子関係や生活についての適切な助言を行う。 ◆「親」でも「教師」でもない大人の立場から本人の気持ちを聞き、家族との橋渡しをする。 ◆レスパイトの場としての役割を担う。						移行支援		◆地域校での活動で本人が自信を持って取り組み、所属する集団で楽しく生活できるよう支援する。 ◆本人の希望する集団・進路への移行支援（ロールプレイングなど）。					
地域支援・地域連携		◆地域校との連携 ◆医療との連携 ◆他事業所との連携						職員の質の向上		◆外部研修の参加（参加者によるスタッフへの周知） ◆内部研修の実施					
主な行事等		駄菓子屋さんごっこ、買い物体験等、季節ごとの制作（七夕飾り、ハロウィン飾り、クリスマス飾り等）													

事業所名

TANGO 千代田駅前校（放課後等デイサービス）

支援プログラム

作成日

2025 年

10 月

1 日

法人（事業所）理念		” 生きる力” をはぐくむ					
支援方針		集団活動を通して、学び、遊び、伝え、考える力を育てる					
TANGO三日市校／営業時間		12 時	20 分から	18 時	20 分まで	送迎実施の有無	あり（応相談）
		支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	◆自らの健康状態の把握の支援…会話を通じてその日の体調だけでなく、気分、気持ちを確認する。うまく言語化できない場合は本人の感覚に合ったものを推測し代弁する。 ◆身だしなみを整える支援………周囲からどのようにみられるかなど、他者視点も交え、その場、本人に年齢に合った服装を一緒に考える。 ※必要な場合、排泄支援、生活リズムの助言なども実施					
	運動・感覚	◆姿勢の保持の支援…活動中の姿勢の助言をしたり、必要な場合は体感維持につながる活動を取り組んだりする。 ◆感覚過敏への対応…自分の感じ方と周りの子の感じ方の違い（あるいは類似）に気づけるよう本人の感覚を受け入れながら、集団で話し合ったり、確認したりする。 …安心して過ごせるよう環境（場所、一緒に活動するメンバーなど）を整える。 ※必要な場合、ビジョントレーニングの実施					
	認知・行動	◆学習支援………本人の希望する学習を支援する（宿題・提出課題への取り組みなど）。 ◆時間感覚をはぐくむ…時間を意識して活動できる環境を作り、活動の初めや終わり、量など先に考え（あるいは大人と相談し）、見通しを持って取り組む中で自ら見通しを持てるよう支援する。 ※必要な場合、コグニティブトレーニング、空間認知トレーニングなども実施					
	言語 コミュニケーション	◆読み書き計算能力の向上を支援………学校で本人が自信を持って取り組めるよう読み書き計算（本人の得意な分野を中心に）の能力向上を支援する。 ◆自分の意思を伝える力をはぐくむ支援…言葉で伝えられなくても、表情、目線などから本人の気持ちを推測し代弁したり、言葉で表現できる場合でも「本当に伝えたいこと」を気持ちを落ち着けて一緒に考えたり、うまく言葉で表現できる場合は伝えたい相手にどう伝えるか一緒に考え、伝えられるよう支援したりする。 …遊びや課題、お菓子を複数用意して、本人が自ら選び、伝えられるよう機会を作る。					
	人間関係 社会性	◆アタッチメント形成の支援…本人の愛着行動に合わせて対応するスタッフを固定したり、関わるスタッフを限定したりする。 ◆本人に適した集団作り………本人が安心して過ごせるスタッフや仲間以小集団を作り活動する機会を設ける。 ※必要な場合、本人らしさや気持ちは否定せず、年齢相応の言葉、ふるまいを一緒に考える。					
家族支援		◆親子関係や生活についての適切な助言を行う。 ◆「親」でも「教師」でもない大人の立場から本人の気持ちを聞き、家族との橋渡しをする。 ◆レスパイトの場としての役割を担う。			移行支援	◆地域校での活動で本人が自信を持って取り組み、所属する集団で楽しく生活できるよう支援する。 ◆本人の希望する集団・進路への移行支援（ロールプレイングなど）。	
地域支援・地域連携		◆地域校との連携 ◆医療との連携 ◆他事業所との連携			職員の質の向上	◆外部研修の参加（参加者によるスタッフへの周知） ◆内部研修の実施	
主な行事等		駄菓子屋さんごっこ、買い物体験等、季節ごとの制作（七夕飾り、ハロウィン飾り、クリスマス飾り等）					